ねんきんだより Pensions News

障害基礎年金について

国民年金に加入している間、または国民年金加入前の20歳前に初診日（障害の原因となった病気やケガについて、初めて医師の診療を受けた日）のある病気やケガで法令により定められた障害等級表（１級・２級）による障害の状態にある間は、障害基礎年金が支給されます。障害基礎年金を受けるためには、手続きが必要です。

［保険料の納付要件］

障害基礎年金を受けるためには、初診日の前日において、次のいずれかの要件を満たしていること（保険料納付要件）が必要です。

（１）初診日のある月の前々月までの公的年金の加入期間の３分の２以上の期間について、保険料が納付または免除されていること

（２）初診日において65歳未満であり、初診日のある月の前々月までの直近1年間に保険料の未納がないこと

詳細については、太田年金事務所にお問い合わせください。

問合せ　太田年金事務所 ☎49－3716

消費トラブルにご注意！

家庭用フィットネス器具 楽なようでも身体に負担

【事例１】

足を置くだけで振動により足腰の筋肉が鍛えられるという運動器具を通信販売で購入した。使用したところ、10分も経たずに頭が痛くなり気分も悪くなった。（80歳代 女性）

【事例２】

通電して筋肉に刺激を与える運動器具をテレビショッピングで購入した。使用したところ、足首が痛くなるなど体調が悪くなった。説明書を読むと、糖尿病などの持病がある人は使用しないようにと書かれており、私には使えない商品だった。（80歳代 女性）

【ひとこと助言】

足を置くだけで振動や電気的刺激により足腰の筋肉が鍛えられるという家庭用フィットネス器具が通信販売などでよく販売されていますが、一見楽なように見えても、実は身体に大きな負担をかけている場合もあるので十分注意しましょう。

購入にあたっては、自身の健康状態や既往症などを考慮しながら慎重に判断することが大切です。

テレビショッピングなどの通信販売や店舗購入では、クーリング・オフが適用できません。不明な点や心配な点は、必ず購入前に販売店などに確認しましょう。

間違った使い方により体調を崩すこともありますので、取扱説明書をよく読み、正しく使用してください。体調に合わせて無理のない程度に使用し、異常を感じたらすぐに使用をやめ、体調不良が続くときは医療機関を受診しましょう。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

休日当番医

期日	内科系		外科系	耳鼻科
３月５日（日）	いたくら内科クリニック ７０－４０８０	小児科おぎわらクリニック※ ６１－１１３３	堀井乳腺外科クリニック ５５－２１００	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４
３月12日（日）	ごが内科楡クリニック ７３－７５８７	星野こどもクリニック※ ７０－７２００	館林市夜間急病診療所 ７３－２３１３	－
３月19日（日）	森下内科医院 ７３－７７７６	小西医院 ８６－２２６１	田沼整形外科医院 ８８－９２２３	川村耳鼻咽喉科医院 ７２－１３３７
３月21日（祝）	加藤医院 ８９－１０３１	長谷川クリニック ８０－３３１１	高木整形外科 ６２－６６１１	－
３月26日（日）	さくま内科胃腸科クリニック ５５－２５００	たけい小児科・アレルギー科※ ７６－２５２５	井上整形外科医院 ８２－１１３１	－
４月２日（日）	おうら病院 ８８－５６７８	真中医院 ７２－１６３０	川島脳神経外科医院 ７５－５５１１	板倉耳鼻咽喉科クリニック ８０－４３３３
４月９日（日）	たなか医院 ６２－２８８１	神尾内科医院 ７５－１２８８	岡田整形外科クリニック ７２－３１６３	－
４月16日（日）	はまだクリニック ８０－１１００	藤原医院 ８８－７７９７	富士クリニック ペインクリニック ２０－１９７１	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４

歯科

館林邑楽歯科保健医療センター
７３－８８１８
午前９時～正午

◆緊急　公立館林厚生病院　☎７２－３１４０（内科系・外科系）
◆コロナに関すること　群馬県受診・相談センター
☎０５７０－０８２－８２０（24時間受付）

●診療時間は、午前９時～午後５時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）
●内科系の※は、小児科のみとなります。　●高木整形外科は、午前中のみの診察となります。
●受診前に必ず医療機関に電話で確認してください。　●救急テレホンサービス　☎７３－５６９９：受診可能な病院を紹介しています。

Face フェイス

「いちご一会とちぎ国体」ソフトテニス全国総合1位

目標を定めて そこに向かって努力する

小林友樹さん

こばやし　ゆうき　20歳
大字板倉出身

普段はカフェなどで友人とおしゃべりするのが好き。
食べ物ではタマネギが好きで、お味噌汁の具や、回転寿司などでもタマネギがのっているメニューをよく選ぶそうです。

レポーター
広報編集委員
木村浩征（きむらひろゆき）

ソフトテニスを始めすぐに夢中に

小林さんがソフトテニスを始めたのは中学の部活からです。友人に誘われたのがきっかけで、はじめは積極的にやってみたいと思ったわけではないようでした。

しかし、始めてみるとすぐに夢中になり、部活が終わった後や休みの日にも、チームメイトと、館林市にあるコートに行って練習を重ねるようになりました。

勝利が大きな自信に

最初に結果が出たのは中学２年の時の新人戦で、群馬県でベスト４の成績を収めました。

その後高校は、県内でも指折りの強豪校である健大高崎に進学しました。県内外から集まった優秀な選手の中でも、小林さんはその学年の中では、ナンバーワンのペアである１番手として活躍しました。

高校２年生の時には、インターハイ群馬県予選で、Ｕ－18日本代表に選出されていたペアに勝利して優勝をつかみ取ったということで、とても大きな自信を得たということです。

国体で全国総合成績１位

現在東京経済大学でソフトテニスを続けている小林さんに、令和４年に栃木県で行われた「いちご一会とちぎ国体」の群馬県代表として声がかかりました。

小林さんが参加する成年男子は、決勝で現役日本代表をそろえる前回王者の広島県に敗れたものの、本県初の準優勝の快挙を成し遂げました。また、成年女子も準優勝を勝ち取り、群馬県チームとして、初の全国総合成績１位という栄誉に輝きました。

目標に向かって努力する

「目標を定めたら、そこに向かってがんばる」タイプだという小林さん。今は関東１部リーグへの昇格を目指しています。

将来はＩＴ関連の職業に就きたいということですが、努力を結果に結びつけてきた小林さん。どんな世界に行っても活躍する姿が見えるようだと感じました。